

福岡県 高校入試情報

令和7年度福岡県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 論説文 信原幸弘「『覚える』と『わかる』 知の仕組みとその可能性」
大問2 小説・言語事項・表現 朝倉宏景「エール 夕暮れサウスポー」
大問3 漢文 新釈漢文大系 第62巻 淮南子（下）「淮南子」
大問4 作文 文化庁「令和5年度 国語に関する世論調査」

例年同様、4大問構成。漢字・文法・書写・敬語など、幅広い範囲から出題されている。古典では漢文が取り上げられることが多いのが、近年の特徴である。

★福岡県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■文章記述問題の対策

各大問にわたり、記述問題が多く出題されている。全体的に、本文から抜き出して答える問題が多い傾向がある。過不足なく抜き出せるように、過去問に取り組むなどして、類題に多くふれて慣れておきたい。

新研究で対策！

- 巻頭特集「国語のキホン」(p. 2～5)や、ウォームアップ特集「記号選択・記述問題のキホン」(p. 26～27)では、文章記述問題の解き方・考え方を、一から丁寧に解説しています。
●「解説・解答集」では、丁寧にわかりやすい採点基準で、文章記述問題の自己採点がしやすくなっています。

■漢文の問題の対策

大問3の古典では、本年度も漢文が出題された。漢文内に返り点を書き込む問題や、内容を正確にとらえる必要のある記述問題などがあり、日頃からさまざまな形式の古典の問題に取り組んでおく必要がある。

新研究で対策！

- 「18 漢文・漢詩を味わおう」(p. 94～97)で、ポイントの確認と問題練習ができます。
●フォロー特集「しあげよう！ 古典の読解」(p. 98～99)では、古文と漢文の学習内容が身についたかを再確認できます。

令和7年度福岡県入試では、書写の知識を問う問題が出題されました。楷書体と行書体の違いや特徴をおさえておきましょう！



★福岡県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語 字句	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	
		語句を学ぼう				●
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう		●	●	●
		展開をとらえよう	●	●	●	●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●			
		文章中の表現を味わおう	●		●	●
		話題・情報をとらえよう	●		●	
		指示語・接続語をとらえよう	●	●		●
		文章を解釈しよう	●	●	●	●
		理由をとらえよう	●	●		
		段落構成をとらえよう				●
		要旨をとらえよう		●	●	
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう		●	●	●
		古文の展開をとらえよう	●	●	●	
		漢文・漢詩を味わおう	●	●	●	●
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				
	文法	文の組み立てを知ろう		●	●	
		自立語を学ぼう	●		●	
		付属語を学ぼう				●
	表現・情報	敬語を使いこなそう				●
		グラフ・図表をとらえよう			●	●
		話し合いをとらえよう				
		伝え方の工夫を学ぼう				●
		課題作文を書こう	●	●	●	●
		★聞き取り問題				
別の題傾向 形式	大問数	4	4	4	4	
	小問数	27	25	28	26	
	記号解答	10	8	10	8	
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	17	17	18	18	

★新研究で出題した福岡県の入試問題(令和7年度)

- p. 39 文学的文章